



校長室 だより

平成28年12月1日

尼崎市立常陽中学校

校長 小谷 豪郎 No.11

暖かい地域の眼差し

先月の半ばに、学校のポストに通の手紙が投げ込まれていました。差出人を見ると名前がありません・・・嫌な予感が、こういった場合に多いのは、近隣住民からのお叱りです。さて、何があったのかと心配しながら封を開け、手紙を読んでもみると想像とはまったく逆で、感謝の言葉をいただきました。生徒のみなさん、疑ってしまい申し訳ありませんでした。

その方は、娘さんの所へ行こうと初めてカートを引きいて地下道を通ろうとされました。しかし、階段にある自転車用のスロープの幅とカートの車輪の幅が合わないので、あきらめて戻り道路を渡ろうと考えていたそうです。そこへ下校途中の本校の男子生徒が通りかかり、「持って降りましょうか」と声をかけ地下道を通り反対側まで送ってくれたので「常陽中学校の生徒さんですか」と聞いて名前を聞いてお礼をと思ったのですが、彼は「はい」と返事をしてそのまま走って帰ったそうです。その方は膝も少し痛かったので親切がとても嬉しかったので、最近手紙を書くことも少なくなりましたが、嬉しくて思わずペンを取りました、と添えてありました。



困っている人に何気ない声掛けができて自然な行動で手を差し伸べることができる、そんな素晴らしい生徒にとっても感謝して、感謝のお手紙をいただきました。

以前にも言いました、皆さん一人一人が常陽中学校の名前を背負っています。

今回もたった一人の行動ですが、そこから学校全体・生徒全員のイメージに広がっていきます。

これからも地域の方々から信頼され、暖かく応援していただける、常陽中学校を目指して学習・部活動・生徒会活動など、何事にも積極的に取り組んでいきましょう。

名前も名乗らなかった君、本当にありがとう。

2年連続・駅伝県大会出場

陸上競技部が、昨年に引き続き2年連続兵庫県中学校総合体育大会駅伝競走大会に出場しました。尼崎の中学校で2年連続出場という21年ぶりの快挙だそうです。



結果は、56チーム参加で15位でした。阪神から8位で出場しましたが、県大会では阪神3位に浮上しました。尼崎市初の3年連続出場を目指してFight!

チーム常陽：新人戦の結果

陸上部：阪神駅伝8位 兵庫県駅伝15位
 野球部：市内準優勝 阪神1回戦
 サッカー：市内予選リーグ4位
 男子バスケ：市内3位 阪神1回戦 12/23～県大会
 女子バスケ：市内2回戦
 女子バレー：市内予選リーグ4位
 柔道部：市内団体1回戦 阪神団体2回戦
 市内個人 50kg3位：山崎 55kg優勝：島田
 60kg3位：中塔 66kg準優勝：堀
 阪神個人 55kg3位：山崎 66kg3位：堀
 女子バド：市内団体 準優勝 S8 森 近藤
 W3位：米田・近藤 加藤・山田：W8：森・山之内
 阪神団体8：W3位：米田・近藤 W8：加藤・山田
 県：W8：米田・近藤
 男子バド：阪神：W優勝 末長・鍛冶 3位篠田・松本

学期末3者懇談会

期末考査も終了し、いよいよ学期末の三者懇談が、12日から始まります。3年生にとっては、進路決定の大切な懇談になります。事前に家庭で時間をかけて将来のことについて話をおきましょう。

1・2年生は、今の学年の振り返りをして、自分自身で足りなかったところ、頑張れたところを確認して、次の学年へ向けての目標を考えておきましょう。



スマホ・携帯安全教室実施

最近話題のSNSを介したトラブル、出会い系サイトのトラブル、LINEなどコミュニケーションツールによるいじめトラブルなど、被害者はもちろん、加害者にもならないよう注意しましょう。



学校でのルールは、学校教育活動への持ち込みは禁止、もちろん部活や校外での活動時も同じです、ルールはこれだけですが、フィルタリングのことや使用時間や使用場所、使用方法や使用制限など各御家庭でルールを決めてください。

子ども達には、学校で機会あるごとに注意喚起をし、今回のような教室や講演会を実施していますが、最終的には保護者の皆さんが、ご家庭でスマホや携帯・パソコンの使用方法についてしっかりと話し合いをして、子ども達の安全を確保してください。使い方によっては、すごく便利な道具ですが、一つ間違えばとても危険な道具になります。子ども達に安全・安心な優れた道具を持たせるのか、危険な凶器を持たせるのか、紙一重ということです。

久しぶりに授業をしました!

20年ぶりに『いのちの教育』をテーマに道徳の授業を1年生の3クラスでやりました。私が常陽中学校で体験した阪神淡路大震災の話と、出張先の宮城県で見聞きした、東日本大震災に関わる話や教訓について話をしました。

校長先生が授業に来る。と言うことで1年生は、少し緊張気味でした。私も久しぶりなので、どんな風に説明しようかとか、何を伝えられるか、資料はどうしようか等、1週間くらいかけて準備をしましたが、あれも伝えたい、これも伝えたいと思っていましたが、全てを伝えきれなかったのが残念でした。またの機会があればと考えています。

【今月の言葉】

『 不足を数えず 感謝に生きる 』

無い物ねだりをして 不平・不満を言うよりも
持っているものへの まなざしを忘れず
常に 何事にも 感謝の気持ちをもって生きる